



朝晩がぐっと冷え込む季節となりました。2021年も残すところ、あと1か月。

子どもたちは作品展に向けて、作品づくりに一生懸命取り組んでいます。個人の作品だけでなく、グループに分かれて共同制作した作品もあります。子どもたちのアイデアで生まれた「ひまわりでいっぱいな空間」にするために、試行錯誤しながら作り上げていきました。「自分一人ではできないことも、みんなで力を合わせれば何とかできる」という経験を次のステップアップにつなげていけるよう、励ましていきます。



7日(火)～10日(金)は作品展です

4年生は、彫刻刀で彫った版木を刷り、絵の具で彩色した平面作品とのこぎりで切った木を使って制作したメッセージボードの立体作品を展示しています。

ぜひ、個人懇談の際に体育館へ足を運んでいただき、全校児童の作品をお楽しみください。

また、体育館に用意した雪の結晶カードに、作品の感想などを書いてください。カードは掲示して、どんどん変化する、皆さんの思いであふれる作品のひとつにしたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

- ◎ 7日(火)～9日(木) 14:00～17:00
- ◎ 10日(金) 14:00～20:00



個人懇談について

7日(火)～10日(金)に個人懇談を行います。お子さんの学習、生活、健康など様子を伝え合うことで、学校とご家庭が協力して、お子さんの成長を見守ることができたらと思います。

限られた時間ですので、ご質問やご相談などありましたら、事前にお知らせいただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

人権週間について

4日(土)～10日(金)は人権週間です。自他の違いのよさに気づき、人との関わりを大切にできる心、相手の立場に立てる想像力や共感的に理解する力を養います。

学校では、道徳の授業で人権について考えたり、標語を考えたりすることで、人権に関する意識を高めます。子どもたちの身近なところから人権とは何かを考えていきたいと思いません。この機会に、ご家庭でも人権について話題にいただけたら幸いです。

「いのちをつなげる わたしたちのからだ」

保健の授業で、思春期をむかえると、体つきや体の中が大人になる準備を始めることを学習しました。授業では、これから起きるいろいろな変化に対して、真剣に向き合う子どもたちの姿が見られました。



【授業の感想】

- いのちのはじまり
 - ・ 命をもっと大切にしたい。
 - ・ 命を作ってくれた人はいっぱいいるんだなと思いました。
 - ・ ごせんぞ様が一人でも欠けていたら、じぶんも生まれていない。
 - ・ 命を大切にしたら大人になったら命をつなぎたいと思いました。ごせんぞ様にも感謝したいなと思いました。
- 体の変化
 - ・ 個人差や男女差を知らなかったら、体の変化が心配でした。この授業で知れてよかったです。
 - ・ 自分たちもだんだん大人に近づいているんだなと思って、ちょっと不安もあるけど、ちょっと楽しみでもある。
 - ・ いろいろな体の変化が起きるのは、とってもよろこばしいことなんだなと思いました。体の変化でこまったり、なやんだりしている子がいたら、相談にのってあげたいです。

たくさん感じてきました～校外学習～

